

函 観 誘

令和6年（2024年）11月1日

報道機関各位

観光部観光誘致課長

「ひろはこ冬の観光キャンペーン」に係る報道について（依頼）

このことについて、ひろはこ連携推進実行委員会は、弘前市および函館市への相互誘客や周遊観光の促進等を図るため、「初音ミク」派生キャラクターの「雪ミク」をはじめとするピアプロキャラクターズと連携した観光キャンペーンを令和6年（2024年）12月1日から令和7年（2025年）2月28日までの期間、両市で展開いたします。

つきましては、当キャンペーンの事業内容について公開いたしますので、取材報道方よろしくお願いたします。

観光誘致課 21-3499

ひろはこ

HIROSAKI×HAKODATE

令和6年11月1日

報道関係者各位

ひろはこ連携推進実行委員会

「ひろはこ冬の観光キャンペーン」の事業内容について（取材依頼）

～11月1日（金） 正午 情報解禁～

当委員会は、弘前市及び函館市への相互誘客や周遊観光の促進、観光消費額増加を図るため、初音ミク派生キャラクターであり北海道応援キャラクターの「雪ミク」と連携した冬の観光キャンペーンを両市で展開します。

今年で3回目となる「ひろはこ冬の観光キャンペーン」では、雪ミクに加えて、「鏡音リン」「鏡音レン」「巡音ルカ」「MEIKO」「KAITO」のピアプロキャラクターズと一緒に冬のひろはこを応援します。

つきましては、下記のとおり、弘前・函館ビジュアル描きおろしイラスト及び当キャンペーンの事業内容の詳細について公開いたしますので、取材及び報道方について特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. オリジナル描き下ろし「雪ミク」イラストについて



メインビジュアル（歴史的建造物と岩木山、函館山）、左：弘前、右：函館

<メインビジュアル作家 村上ゆいち氏コメント>

ひろはこに参加できて光栄です！

昼の弘前と夜の函館で対の一枚になるようなイメージで描きました。

それぞれのミクさんの雰囲気の違いを楽しんでいただければ幸いです。



弘前ビジュアル (最勝院五重塔)



函館ビジュアル (湯の川冬の灯り)



弘前ビジュアル (りんご)



函館ビジュアル (いか)



弘前デフォルメ

- | |
|-------------|
| 雪ミク：アップルパイ |
| 鏡音リン：りんごポスト |
| 鏡音レン：赤いりんご |
| KAITO：シードル |



函館デフォルメ

- | |
|------------|
| 雪ミク：カレー |
| 巡音ルカ：シマエナガ |
| MEIKO：ビール |

※イラストデータのご請求については下記の事務局までお知らせください。
 ※主にメインビジュアルはコラボポスターに、各市ビジュアルとデフォルメキャラクターはARやフォトスポットパネルで使用されます。
 ※ビジュアルを掲載の場合は次の著作権表記をお願いします。 ©CFM

2. 事業内容について

(1) 雪ミクコラボ「ひろはこ冬の観光キャンペーン」ポスターの掲示

- ・ 掲示期間：2024年10月23日（水）～2025年2月28日（金）
- ・ 掲示場所：両市関係施設、観光施設、宿泊施設、商店街他
- ・ デザイン：「雪ミク」と両市の歴史的建造物にそれぞれのシンボルとなる山「岩木山」と「函館山」が描かれたメインビジュアルを使用しています。各市1枚ずつのデザインで、昼の弘前と夜の函館と対でありながらまとまりのある一枚のデザインになっています。

(2) 雪ミクフォトスポットパネルの展示

- ・ 設置期間：2024年12月1日（日）～2025年2月28日（金）
- ・ 設置場所：
 - 【弘前】JR弘前駅
 - ※過去製作パネルの設置場所：弘前城情報館、弘前市まちなか情報センター、津軽藩ねふた村、アニメイト弘前店
 - 【函館】函館空港
 - ※過去製作パネルの設置場所：JR函館駅、金森赤レンガ倉庫、五稜郭タワー、湯の川温泉花びしホテル

- ・デザイン：弘前のアップルパイやりんごポスト、函館のカレーや地ビールなどのデフォルメイラストを使用して写真撮影用のパネルを展示します。
また、過去に製作したパネルも各市4箇所ずつ展示します。

(3)ひろはこ冬の観光キャンペーンテーマソングMVの公開・放送

- ・公開日：2024年11月下旬～
- ・公開場所：YouTube公開や観光施設で放送する他、TV、ラジオ等のメディアで公開します。
- ・テーマソング：「snow bloom / R Sound Design feat. 初音ミク」
(作詞・作曲・編曲：R Sound Design)

※テーマソングの放送(MV放映)や歓迎アナウンスの放送のご希望がございましたら、下記の事務局までお知らせください。

(4)雪ミク音声での歓迎アナウンス制作と観光施設等での放送

- ・公開日：2024年12月1日(日)～2025年2月28日(金)
- ・公開場所：両市観光施設他
- ・内容：約1分間の雪ミクによる歓迎アナウンスを観光施設等で放送します。

(5)AR企画「スマホで雪ミクたちと一緒に写真撮影」

- ・開催期間：2024年12月1日(日)～2025年2月28日(金)
- ・ポイント場所：【弘前】弘前市立観光館・冬に咲くさくらライトアップ、旧弘前市立図書館・旧東奥義塾外人教師館、弘前公園、弘前市りんご公園、旧第五十九銀行本店本館(青森銀行記念館)、最勝院五重塔、JR弘前駅、弘前市まちなか情報センター周辺、日本基督教団弘前教会
【函館】金森赤レンガ倉庫、函館市地域交流まちづくりセンター、はこだてルミポップ・JR函館駅前・大門エリア、旧函館区公会堂、函館山ロープウェイ、五稜郭タワー、Gスクエア・五稜郭エリア、湯の川温泉足湯「湯巡り舞台」・湯の川温泉エリア、湯倉神社
- ・内容：スマートフォン等でCOCOARのアプリをダウンロードし、両市それぞれで設定されたマーカー画像をポイント場所で読み取ると雪ミクや仲間たちが画面に登場します。キャンペーン期間中だけのオリジナルイラストと一緒に弘前・函館の冬の旅の記念に動画や写真撮影をすることができます。また、撮影した写真を対象としたSNSキャンペーンでは、39名にひろはこ×雪ミクオリジナルTシャツ(予定)をプレゼントします。

(6)周遊企画「デジタルチェックインラリー」

- ・開催期間：2024年12月1日(日)～2025年2月28日(金)
- ・ポイント場所：【弘前】弘前市立観光館、弘前城情報館、藤田記念庭園洋館、弘前市まちなか情報センター、JR弘前駅津軽ラウンジ

【函館】金森赤レンガ倉庫、函館市地域交流まちづくりセンター、
函館市観光案内所、五稜郭タワー、函館空港

- ・内 容：アプリ「初音ミク公式ナビ ミクナビ」を使用し、両市のポイント場所でQRコードを読み込むことでチェックインできます。両市それぞれ5ヶ所全てにチェックインした方へ完走賞をプレゼント、さらに完走者の中から抽選で雪ミクのオリジナルポーチ（予定）をプレゼントします。

※ひろはこ冬の観光キャンペーン公式コラボグッズ販売や民間事業者様のコラボ事業等は、下記のコラボ特設ページで随時、発表いたします。

■「雪ミク×ひろはこ」コラボ特設ページ：

<https://www.hirosaki-kanko.or.jp/edit.html?id=hirohako>

<「雪ミク」とは> <https://snowmiku.com>

「雪ミク」は、北海道を応援するキャラクターです。2010年の『さっぽろ雪まつり』で"真っ白い「初音ミク」の雪像"を作ったことをきっかけに誕生しました。それ以来「雪ミク」が主役のフェスティバル『SNOW MIKU』を毎年北海道で開催しています。『SNOW MIKU』のフェスティバルで「雪ミク」が着る衣装デザインは、毎年テーマに沿ってインターネット上で広く募集しています。現在では、北海道を盛り上げる各種取り組みのアンバサダーを務め、企業やキャラクターとのコラボレーションを行うなど、応援の場を多方面に広げています。

<「初音ミク」とは> <https://piapro.net>

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社が開発した、歌詞とメロディーを入力して誰でも歌を歌わせることができる「ソフトウェア」です。大勢のクリエイターが「初音ミク」で音楽を作り、インターネット上に投稿したことで一躍ムーブメントとなりました。「キャラクター」としても注目を集め、今ではバーチャル・シンガーとしてグッズ展開やライブを行うなど多方面で活躍するようになり、人気は世界に広がっています。

<「ピアプロキャラクターズ」とは>

「初音ミク」「鏡音リン」「鏡音レン」「巡音ルカ」「MEIKO」「KAITO」の総称です。全員、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社が手がけたバーチャル・シンガーソフトウェアのキャラクターです。たくさんの創作の連鎖（ピアプロ）を生み出してきたこのキャラクターたちを「ピアプロキャラクターズ」と呼んでいます。

【ひろはこ連携推進事業のお問い合わせ先】

（事務局）公益社団法人弘前観光コンベンション協会 事務局長 白戸大吾

TEL：0172-35-3131 E-mail：htcb03@jomon.ne.jp

【弘前市に関するお問い合わせ先】

弘前市観光部国際広域観光課 鳴海、古川 TEL：0172-40-7017

【函館市に関するお問い合わせ先】

函館市観光部観光誘致課 村上、巖、波並、鶴喰 TEL：0138-21-3499